



さん さん  
**燦 燦**

佐世保市立清水中学校  
 学校だより 9号  
 令和6年 7月 4日  
 校長 椰尾 吉嗣

学校教育目標：「明るく、自ら求めて伸びる生徒の育成」  
 校訓：凜と在れ 生徒会スローガン：「新風」～もっと先へ～

### 6月は行事や学ぶことの多いひと月でした

6月は佐世保市にとって『いのちがやく強調月間』です。5月31日（今年は1日が土曜日のため）校長による「いのちの講話」、学校開放週間（6月17日～21日）中に「命」を題材にした道徳の公開授業（授業参観）、講師をお招きして行った「6.29平和学習」など、いつも以上に『いのち』や『平和』について考え学ぶ一か月でした。戦争や平和と考えると、どうしてもスケールの大きな話にとらえてしまいますが、きっとすべては、最も足元の私たち個人個人に端を発しているのではないのでしょうか。まずは、自分自身や周りの人を大切にでき、自分自身や周りの人を大好きになれる一人一人でありたいものです。6月がいつも以上に『いのち』や『平和』について考える機会になっていれば幸いです。

他にも第2週目には市中体の開催、新校舎移転セレモニーに向けたパネル作製、7月に開かれる生徒総会に向けた学級討議など、生徒一人一人が主役となって考え、行動することの多い毎日でした。日常の授業はもちろん外部の講師の方、校内の掲示物等、学ぶ機会、学ぶ場所がいたる所にあることは、事ある度に話をしています。それをどう感じ、受け止め、実践に繋げていくかはそれぞれに委ねられています。学校教育目標に掲げてある『明るく、自ら求めて伸びる生徒』に一步でも近づきましょう！



道徳の公開授業(左から二枚)



パネル製作



6.29平和学習

### 新校舎への移転に伴う1学期末の日課変更について（お知らせとお願い）

7月1日付『1学期末の日課変更及び二者面談について（お知らせ）』という文書を各ご家庭に配付いたしました。本校は令和3年度より学校施設整備事業が行われており、これまでも様々な工事（プール解体・グラウンド拡張等）が行われてきました。その中でも中心となります新校舎建設が終了し7月24日（水）～26日（金）の3日間に移転作業を行います。新校舎の建設や移転などは在任、在学中においても経験することの稀な出来事で、今回の清水中の場合はかなり規模の大きな作業となります。安全面に配慮することはもちろん、スムーズに2学期からの供用開始に向けて校内の調整、関係機関との連携を密に図りながら進めております。1学期末を迎え日常の教育活動も行いながら並行して移転作業に向けた準備も行います。配付文書にも記載しておりましたとおり、この先給食を食べた後午後から下校、部活動中止（原則）という日もございますので、今一度配付文書をお読みいただき、今後の学校内の動きにもご理解、ご協力をよろしくお願いたします。

なお、学校施設整備事業は、この後も年度を過ぎながら、外構工事、現在の校舎解体、グラウンド整備、駐車場整備等を行っていく予定となっております。駐車場、校内の導線等ご不便、ご苦勞をおかけすることが続きますが、何とぞご理解いただき、**“新”清水中**の完成を心待ちにしたいものです。



鮮明な画像等は、ホームページでご覧ください。